

夢しやーなる

Vol.

25

阪神北地域ビジョン委員会だより

伊丹・宝塚・川西・三田・猪名川 4市1町



エコバスツアー(関連記事3ページ)



地域見本市(関連記事6ページ)



夢フェスタ(関連記事4ページ)



地域夢会議(関連記事7ページ)



目次

◆ グループ活動報告	2~4
◆ グループ活動報告、トピックス	5
◆ グループ活動報告	6
◆ イベント報告「阪神北地域夢会議の開催」	7
◆ 第6期阪神北地域ビジョン委員会の活動概要、イベント情報、広報部会から	8



多世代交流 “じばヤング”

活動目標

多世代交流の「世話焼き」の育成と「昔の遊び」による交流広場の提供

活動内容

- 平成24年 7月21日 「三田小学校七ようまつり」に昔の遊びを出店
- 10月7日 関学留学生地域フィールドワーク 西谷の森で昔の遊び
- 11月3日 西宮市みやこキッズパークでの昔の遊び
- 11月10日 大手前大学(稲野キャンパス)大学祭で昔の遊び
- 11月11日 「地域見本市」(川西アステ)パネル展示
- 平成25年 1月24日 「学生と語る会」大手前大学さくら夙川キャンパス
—マナーについて— 学生と意見交換
- 1月26日 「ひょうごワイワイ」県広報テレビ番組の収録
「昔の遊び」に、はばタンが体験挑戦する



まとめ

継続・復帰3名、新規10名で第6期の活動が始まりました。第4期からのテーマ「家族的地域づくり」と「地域の世話焼き育成」を継承し、「昔の遊び」を通じて実践していくことになりました。新メンバーのノウハウから新種目や新天地への出店が見られるなど、伝統の和気藹藹^{あいあい}の活動はますます隆盛をみました。テレビにも出演し、第6期後半に向けてさらに気合を入れ直しています。家族的地域から頼られる世話焼きになれるように。



ふれあいと夢の「わ」

活動目標

自立と協働による温かいコミュニティをつくる

～温かいコミュニティづくりをめざして地域のイベント作りをお手伝い～

活動内容

催しの手伝い・自主ふれあい活動

- * 地域のふれあい活動 ～ 老若男女、子育て世代、地域のふれあい
・「リータの冬フェスタ」[平成25年1月20日]～(万華鏡作り)
- * 地域の定期活動 ～ 高齢者、壮年者、ふれあいの場づくり
・「ほっこり庵」～ (認知症予防スリーA脳トレゲーム、簡単詩吟等)
[毎月第2火曜日13:00～実施:ほっこり庵 宝塚市中筋4-9-10/ 電話0797-26-7818]
- * ビジョン広域宣伝活動 ～ 地域広宣活動
・「地域見本市」～(ウクレレ歌謡、認知症予防スリーA脳トレゲーム、身近なものを使った工作)



万華鏡作り



スリーA 認知症ゲーム

まとめ

私たちは、住んでいる地域、またそれぞれの地域間で、つながっていける「温かいコミュニティ」をめざし、そのために地域の催しに参加するとともに、裏方としてお手伝いできることを願って活動しています。それぞれの催しには、多数の参加があり、大勢の笑顔にふれることができました。

今年1年、あっという間に過ぎましたが、引き続き、できるだけ多くの笑顔にふれることができるよう、がんばっていこうと思います。



ウクレレ歌謡



助け合いの輪

活動目標

こんなところでも・思わぬところで……、
ユニークなまちづくり・コミュニティづくりが行われています…
私たちは、それらを掘り起こしてみたいのです!!



活動内容

阪神北4市1町のそれぞれの管内で、地縁型団体(区・自治会)2団体程度と、テーマ型団体の2団体程度ずつのユニークなまちづくり・コミュニティづくりの事例内容について、A4サイズで2~3枚程度にまとめ、「助け合いの輪事例集」を作成します。

この事例集を管内に広く配布し、各地域でまちづくりの参考にしてもらうことを考えています。

これまでの活動状況は、市町のまちづくり担当課からユニークなまちづくり・コミュニティづくりが実施されていると思われる候補地を、1市町当たり5~6件と多めに推薦してもらい、これらに当グループの委員の持つ情報も取り入れて、調査地域を決定し、逐次ヒアリングの上「助け合いの輪事例集」を取りまとめます。

平成24年 7月10日 関係者で活動目標・活動計画・調査内容等を協議決定。

8月24日 「伊丹市役所まちづくり推進課」を訪問し、同市管内でのヒアリング候補地について聞き取り。

10月5日 「三田市コミュニティ課」を訪問し、同市管内でのヒアリング候補地について聞き取り。

平成25年 1月11日 「宝塚市市民協働推進課」を訪問し、同市管内でのヒアリング候補地について聞き取り。

活動を振り返って

我々のグループメンバーは、伊丹市・三田市・宝塚市の出身者3人と少なく、川西市・猪名川町出身者がいないため、人手不足で大変苦勞しています。この1年間は何とか3市のヒアリングを終えましたが、今後、あと1市1町のヒアリングと全体の取りまとめに苦勞すると思われまます。



水

活動目標

身近な猪名川水系と武庫川水系の水環境をとことん探究する!

活動内容

猪名川水系と武庫川水系の水質検査の実施

平成24年7月18日と平成25年1月9日に猪名川と武庫川の支流の10か所を調査しました。検査方法は、川の支流に架かった橋の上から「長いロープ付きバケツ」で水をくみ上げます。水の状態を数値化するために、機器と検査試薬で測定しました。夏と冬の二回の水質検査の実施は、温度・藻類の活性度の変化による数値の差が出るかも知れないと考えて実施しました。流れる水の変化が、水温や雨水や生活排水や土木工事等に影響を受けることがありと知りました。

水は、生物にとって無くてはならないものです。河川にどのような生物が生きているかを調べたいとグループで考えるようになりました。きれいな水に棲む生物・汚れた水でも生きれる生物等を観察し、分類して実情をまとめたいと考えています。水質検査活動を通じて、河川工事が生態系の保護という見地で実施されていないことが多いことを知りました。

エコバスツアーの実施

平成24年12月4日のエコバスツアー「武庫川・猪名川を東西に結ぶ北摂里山街道を訪ねる」では、水の大切さや環境への取り組みを認識していただくために訪問先で説明・講演・ビデオ上映を行いました。また、生態系の保護の見地から作られた「日出坂洗いぜき(武庫川・藍本)」の存在を知りました。



水質検査

環境講座

環境講座

平成25年2月9日と16日の2週連続の講座を開催しました。講師は、国松孝男氏(立命館大学・総合理工学院理工学部客員教授)でした。1週目の講演では、水の分子式・性質に始まり、自然の水・森の水の動きを詳しく知りました。2週目の講演は、水の利用と水質化学でした。その中で海への栄養分供給面でこれ以上の下水道を作らないのが良いのかも知れないと聞き驚きました。

活動の結果と今後の活用

水質検査の結果の数値の分析を専門的にしていきます。さらに猪名川と武庫川の生物調査も実施していきます。10年前に採取された生物と平成25年に採取できた生物の差異をまとめて発表したいと考えています。調査場所と河川の工事方法も併記して水棲生物の増加への提案ができればよいと考えています。水に関して知り得た事を多くの人に伝える広報活動にも努力いたします。



緑の環境会議

活動目標

「地域貢献」と「循環」を共通認識し、緑を知り、緑を育てる

活動内容

メンバーの活動拠点を順次訪れ、

現状や課題を知ることから始めました。

- 8月12日 らぼ・環境実践グループ主催の「夢フェスタ」に参加
- 9月5日 伊丹市昆虫館見学研修
- 10月4日 丸山湿原と県立宝塚西谷の森公園視察研修
- 10月7日 宝塚市立地域利用施設 西谷会館にて地域交流会に参加
- 11月10～11日 「地域見本市」に参加 パネル展示
- 11月24日 武田尾「桜守の会」の里山保全活動に参加
- 12月24日 三田市乙原公民館において樹木医・日本オオカミ協会関西地区世話役田村正一氏を招いて「森・緑と農業と野生動物」をテーマとした講演とグループ活動を開催



感想

第5期阪神北地域ビジョン委員会「地域環境会議」グループから引き継ぎ、活動を始めました。今期の緑の環境会議では初年度は活動拠点訪問を中心に行い、次年度は専門委員やアドバイザーの方々とも協働できるようにして実のある「まとめ」の年にしたいと考えています。



らぼ・環境実践

活動目標

親子3世代で豊かで快適な環境(空間)づくり(らぼの推進)

活動内容

環境(空間)の「らぼ」(研究)を通じ、我々の生活環境が自然と調和する環境共生型社会となる道を探り、私達の子どもの頃の良い環境を、次世代を担うこども達に贈りたい。このため、豊かで快適な環境創造にチャレンジし、安心安全な作物づくりを体験する機会(世界田植え選手権・世界稲刈り選手権)や、地域社会の安定化に貢献すること、自然環境の保全力が高まることを訴える機会(夢フェスタ等開催)を設けます。また、阪神間で回収した枯れ葉を使った堆肥づくりを推進し、この堆肥を使って収穫した米を用いた、多世代交流等(餅つき大会)を開催します。

- 平成24年 5月25日 第5回世界田植え選手権開催
- 6月10日 里山でさつまいも植え
- 8月12日 夢フェスタ(里山事業)
- 10月7日 世界稲刈り選手権開催
- 10月21日 里山づくり(夢フェスタ関連事業・現地で下刈り)
- 11月 阪神北地域内で枯れ葉回収事業参加(5回実施)
- 12月 阪神北地域内4か所で餅つき大会開催(枯れ葉等の堆肥で取れた餅米を使用)
- 平成25年 1月 パーク(樹皮)でお湯づくり「らぼ」(研究開始)
- 1月17日 猪名川町クリーンセンター見学会



感想

今年度は、豊かで快適な環境創造にチャレンジできました。安心安全な作物づくりを体験する世界田植え・稲刈り選手権等の活動も、6年目を迎えることになりました。「らぼ」の活動も多くの皆さんに支えられてこれまで続けることができました。また夢フェスタ事業も、第3回(平成25年4月21日)開催が決まり、25年度も更なる発展をしていきます。親子3世代で豊かで快適な環境(空間)づくりに向けて、「らぼ」への参加をお待ちしています。



絆の森プロジェクト

活動目標

絆の森グループのホームページを作成し、阪神北地域で「あなたが見たいと思う人」や隠れた人財を含めた地域資源を掘り起こし、ホームページで紹介するとともにデータベース化し、観光及び地域活性化に資することを目標とします。

活動内容

1. 阪神北地域の有名人である宝塚歌劇団元トップスター榛名由梨さんにインタビューを行いました。
2. 伊丹市の市民団体「伊丹 水とみどりのネットワークの会」の市民活動、毎月12日は「イチニ イチニと歩く日」の活動に参加しました。活動内容等については、近く取りまとめてホームページで紹介の予定です。
3. 現在、ホームページを3月末に完成させるべく、作業を進めています。



感想

初年度のため、手探りで活動を開始しましたが、各委員のご協力、トップスターや市民団体(活動)グループの人達に会えたこと、また、ホームページ作成という未経験の分野にチャレンジできたことは非常に有意義な経験になりました。



トピックス

「であいたい」グループ発足! ~新しい仲間が増えました~

第5期まで活動が続いていた「であいたい」グループの活動を継承するため、「絆の森プロジェクト」グループ内の有志により、新たに「であいたい」グループが発足し、1月から正式に実践活動グループとして活動を開始しました。

今後は、阪神間各地の自然や歴史・文化、人々の暮らしや産業活動を訪ね歩き、人々との交流を通じて地域の活性化への提案を行います

構成員は次のとおり。今中光雄(代表)、直井秀公(副代表)、前田俊彰(広報)。なお、「絆の森プロジェクト」グループとは協力関係を保ち、事業間の連携を図っていきます。

また、活動開始のキックオフ事業として、2月12日に宝塚市国際・文化センター小ホールにて、元・宝塚歌劇団「鳳城ひろき」講演会を主催しました。



「じばヤング」グループが、サンテレビ「ひょうごワイワイ」に登場!

改訂版の地域ビジョンを県民に広く知ってもらうため、今年度はサンテレビの兵庫県広報番組「ひょうごワイワイ」で各地域の地域ビジョンが順に紹介されました。

2月10日の放送で阪神地域の地域ビジョンが取り上げられることになり、去る1月26日に番組の収録が行われました。

阪神南地域ビジョン委員会の木村委員長、阪神北地域ビジョン委員会の内堀委員長による阪神地域ビジョン「阪神市民文化社会ビジョン」の紹介のほか、それぞれの地域ビジョン委員会の実践活動の一例が紹介されました。

阪神北からは、「多世代交流「じばヤング」」グループが登場。兵庫県のマスコットキャラクター「はばタン」と一緒に、子供たちと工作や昔遊びに取り組みました。





シンボルプロジェクト

活動目標

成熟した市民力による地域の活性化
豊かな自然と歴史・文化を活かした地域の魅力の発信

活動内容

シンボルプロジェクトグループでは、阪神北地域の4市1町内で毎年会場を移しながら開催している、地域で活動をする人々の文化祭である「地域見本市」の企画・運営を行ってきました。

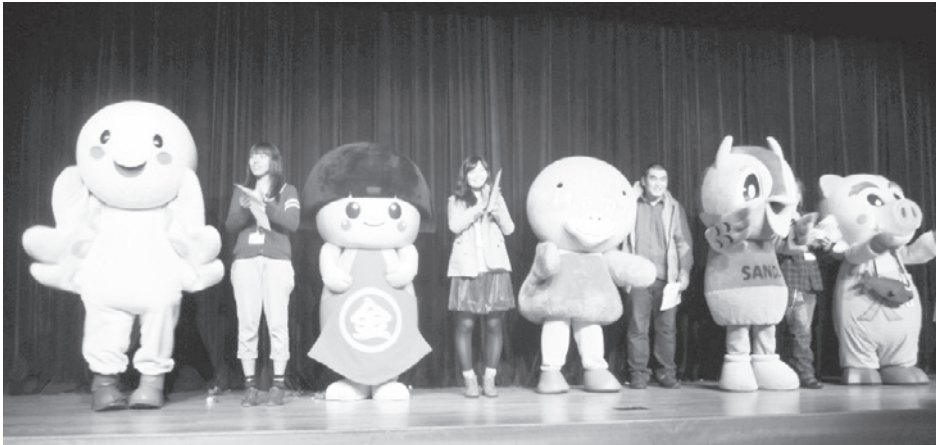
「地域見本市」は、パネル展示や舞台発表・実演などの様々な形で、それぞれの活動の報告・披露をする場であるとともに、会場に集まった人同士が知り合い、情報交換を行うことを通じて、ネットワークを広げていく場所の提供にもなっています。



今年度の活動

地域見本市

「かがやく阪神北!つながり広げささえあおう♡」



平成24年11月10日(土)~11日(日)に
川西市「アステ川西」で開催

「アステ川西」は、交通のアクセスが良く、たくさんの方にご来場いただきました。

会場は、「こども文化フェスタ」、「スマイルフェスタ」と協調して運営されていたため、来場者も多世代であり、大いに盛り上がりました。

「はばタン」をはじめ、阪神北地域のマスコットキャラクター「きんたくん」(川西市)、「たみまる」(伊丹市)、「キッピー」(三田市)、「いなぼう」(猪名川町)も勢揃いし、大人気でした。

来場者との熱の入った質疑応答もみられ、地域の皆さんのパワーを感じることができたイベントでした。



阪神北地域夢会議の開催

テーマ 語ろう 思いやりのあるまちづくりを

開催日 平成25年2月24日(日) 13:00~16:00

場所 スワンホール(伊丹市昆陽池2丁目1番) 117名参加



内容 人はひとりだけでは生きていくことはできません。私たちがすこやかな日々を過ごすためには、共に生き、共に幸せになる支え合う社会づくりを進めなければなりません。

今回の夢会議は、このような問題意識のもと、①「温かいコミュニティをつくるために」と②「無縁社会を防ぐために」をサブテーマに、住み

慣れたまちで安心して生活続けることや地域でのふれあいをつづけていくために、どんな工夫が必要なのか、参加者一人一人が、日頃感じていることなどを、自由闊達に議論するために開催しました。

会議では、まずサブテーマ別に小グループで地域の課題や課題解決の方法などの討議を行いました。全体会においてはグループ討議の内容の発表をした後、全体の意見交換を行いました。

地域社会での人間関係が希薄になり、また、高齢化が進む現代社会の実情を踏まえた、きわめて身近な課題がテーマで

あったため、グループ討議では、非常に活発な意見交換が行われました。

井戸知事も出席して行われた全体会の意見交換では、次々と参加者からの発言があり、来賓の藤原伊丹市長も発言されるなど、熱気のこもった会議となりました。



第6期阪神北地域ビジョン委員会の活動概要【平成24年度】

主なイベント			実践活動グループ
開催日	開催場所	開催概要	
平成24年 5月12日	アピアホール (宝塚市)	第1回全体会の開催 ・委嘱状の交付、兵庫長期ビジョン、地域ビジョンの説明 ・委員長の選出、副委員長の指名 	9グループが活動 ①多世代交流「じばヤング」 ②ふれあいと夢の「わ」 ③助け合いの輪 ④水 ⑤緑の環境会議 ⑥らぼ・環境実践 ⑦絆の森プロジェクト ⑧であいたい ⑨シンボルプロジェクト
平成24年 5月19日 ～20日	阪神北県民局 (宝塚市)	分野別会議の開催 ・5期の実践活動内容の紹介 ・6期における実践活動の方向性の議論	
平成24年 6月3日	阪神北県民局 (宝塚市)	第2回全体会の開催 ・実践活動グループの編成	
平成24年 11月10日 ～11日	アステ川西 (川西市)	地域見本市の開催 ・テーマ「かがやく阪神北！つながり広げささえあおう♡」 ・パネル展示、舞台発表など 	
平成25年 2月24日	スワンホール (伊丹市)	阪神北地域夢会議の開催 ・テーマ「語ろう 思いやりのあるまちづくりを」 117名参加	
平成25年 3月23日	ぷらざこむ1 (宝塚市)	第3回全体会の開催 ・勉強会(専門委員による講義)の開催 ・全実践活動グループの活動報告	

イベント情報

- 平成25年4月7日(日) 猪名川町・桜まつりと彫刻の道・散策。猪名川町にて、であいたいグループ担当。
- 平成25年4月9日(火) ほっこり庵での定期活動。宝塚市にて、ふれあいと夢の「わ」グループ担当。
- 平成25年4月21日(日) 夢フェスタ開催。三田市にて、らぼ・環境実践グループ担当。
- 平成25年5月25日(土)〔予定〕世界田植え選手権開催。三田市にて、らぼ・環境実践グループ担当。

広報部会から

昨年の4月にスタートした広報部会も1年を過ぎようとしています。ビジョン委員会の大行事である「地域見本市」と「地域夢会議」も盛会のうちにおわり、3月の全体会で1年目の締めくくりをします。

「夢じゃーなる」も広報部会全員と事務局(ビジョン課)とのチームワークによる協働で、目標の2号(24号・25号)を発行することができました。すべてみなさんのご協力のたまものと思い、こころより感謝しています。

各分野のグループについても、各々の独自性を活かした活動が地についた形で推進され、ビジョン委員会のみならず関係先にまでその影響が波及し、いい評価を得ています。次年度もこれにみんなの元気を積み重ね、より高い評価が得られるように活動していきましょう。

2013年3月

発行：**阪神北地域ビジョン委員会**

HP http://web.pref.hyogo.jp/area/n_hanshin/vision.html

(連絡先) ☎665-8567 宝塚市旭町 2-4-15

阪神北県民局 県民協働室ビジョン課

TEL 0797-83-3119 FAX 0797-86-4379